帯域阻止フィルタ・1830–1860 MHz

DC–1815 MHzおよび1875–6000 MHzの両通過帯域で、挿入損失は2.5 dB以下です。2つのコネクタは筐体の同じ端面にあります。

RF 特性

項目	値
阻止帯域	1830–1860 MHz
阻止帯域減衰量	≥60 dB (1830–1860 MHz)
低域側通過帯域	DC–1815 MHz
高域側通過帯域	1875–6000 MHz
通過帯域挿入損失	≤2.5 dB (DC–1815 MHz / 1875–6000 MHz)
通過帯域 VSWR	≤1.8 (DC–1815 MHz / 1875–6000 MHz)

設計定格

項目	値
電力容量	150 W (設計保証)
動作温度	–10…+50 °C (設計保証)

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
1750 MHz	-0.36	1.35
1815 MHz	-2.23	1.29
1820 MHz	-3.91	2.76
1825 MHz	-13.66	17.53
1830 MHz	-84.37	36.2
1836 MHz	-87.49	39.48
1840 MHz	-83.61	37.19
1846 MHz	-66.61	37.9
1850 MHz	-74.38	42.31
1856 MHz	-85.51	41.41
1860 MHz	-89.43	44.33
1865 MHz	-14.88	16.37
1870 MHz	-4.07	2.75

代表測定値

項目	S12 (dB)	S11 VSWR
1875 MHz	-2.24	1.35
1950 MHz	-0.44	1.08

機械・インターフェース仕様

項目	値
RF コネクタ	N-K
コネクタシェル材質	304 ステンレス鋼
RF インピーダンス	50 Ω
表面処理	黒色焼付塗装
本体長さ	300 mm
本体幅	72 mm
フランジ下面から筐体上面までの高さ	<55 mm
フランジ外縁間の長さ	320 mm
取付長穴の数	4
取付長穴の幅	4.5 mm
同一長穴の両端円弧の中心間距離	10 mm
長手方向の長穴中心間距離	310 mm
幅方向の長穴中心間距離	50 mm
コネクタ中心間距離	34 mm
側面図における筐体上端からRF軸までの距離	10 mm

取扱いと取付け

2つのRFコネクタは筐体の同じ端面にあります。 製品表面の清掃時に、製品を洗浄液へ浸漬しないでください。製品全体の温度が 125 °C を超える条件では、注文前に LCRF へご相談ください。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。